

教育目標

「豊かな人間性と強い連帯感を持ち、自主的に考え、何事もやり通せる児童」

《求める児童像》

いつも明るく元気な子	体育	逞しく生きる子
しっかり考え行動する子	知育	自分から進んで考える子
つよい友情支えあう子	徳育	友達と仲良く協力し合う子

創立以来 「知・徳・体」を石津小の「いしつ」から始まるこの言葉を児童の

めざす目標として自主的に活動できることを願っている。

教育方針

- ①過去の良き伝統を守ると共に、新しい時代に即した教育を推進する。
- ②より健やかで、心身ともに、調和のとれた児童の育成に向け、家庭・地域
社会・近隣小中学校との連携を深める。
- ③人権尊重の教育を推進し、一人ひとりの児童に適した教育の実践に励む。

又、「いじめ」「不登校」等の課題には全職員の共通理解の下に取り組みを進める。

④本校の特色である「異学年集団活動」を最大限に活用し、児童一人ひとりにいき届いた教育の具現化に励む。

⑤教職員が活性化する「明るい職場」づくりを進める。又、教育者としての使命を自覚し、規範意識を高め、研修に励み、指導力の向上に努める。

⑥阪神大震災の教訓に学び、災害等緊急の事態に備えて、充実した防災計画の下に、定期的な防災訓練を実施し、防災意識の定着を図る。

また、児童の安全を守るため、地域・家庭とも連携して、安全・安心な学校づくりを推進する。